⑽　引当金の明細

⑽－１　引当金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	175,449,581	220,245,990	175,449,581	—	220,245,990	
合計	175,449,581	220,245,990	175,449,581	—	220,245,990	

⑽－２　貸付金等に対する貸倒引当金の明細

（単位：円）

区分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
破産更生債権等	6,172,155	△ 5,411,520	760,635	6,172,155	△ 5,411,520	760,635	
未収附属病院収入	4,318,005,599	△ 35,099,325	4,282,906,274	59,367,222	△ 12,586,793	46,780,429	
計	4,324,177,754	△ 40,510,845	4,283,666,909	65,539,377	△ 17,998,313	47,541,064	

㈱　貸倒見積高の算定方法

①　一般債権は、過去の貸倒実績率により貸倒見積高を算定しています。

②　貸倒懸念債権については、未収債権のうち発生から１年を経過した債権から③の額を除いた当該債権額の二分の一により貸倒見積高を算定しています。

③　破産更生等債権については、法令の定めるところにより、債務者が当該債権を免れる見込みがあるとき等、債権の回収に疑義がある場合は、回収不能と合理的に見積った額により貸倒見積高を算定しています。

⑽－３　退職給付引当金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	214,465,060	264,346,755	214,465,060	264,346,755	
退職一時金に係る債務	214,465,060	264,346,755	214,465,060	264,346,755	
厚生年金基金に係る債務	—	—	—	—	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	—	—	—	—	
年金資産	—	—	—	—	
退職給付引当金	214,465,060	264,346,755	214,465,060	264,346,755	

⑾　資産除去債務の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
法令	「石綿障害予防規則」等に基づく資産除去債務	12,672,211	114,630	6,932,065	5,854,776	基準89の特定「有」 5,854,776円
法令	「土壌汚染対策法」に基づく資産除去債務	36,346,201	1,034,623	2,179,146	35,201,678	基準89の特定「有」 24,626,071円 基準89の特定「無」 10,575,607円